


奈良県社協ホームページ  
https://www.nara-shakyo.jp/

奈良ボランティアネット  
https://www.naravn.jp/

 奈良県社会福祉協議会 広報紙

ふれあいネットワーク

奈良県

# 福祉だより



2025

---

NO.568

CONTENTS

P 2-3 【特集】

インタビュー

この人に逢いたい! 聞きたい! 話したい!  
「ほっと・はーと・なら」

地域を動かす 高校生の思いの力

地域の未来を支える「部局たまつえ」

ふじもとめぐむ

藤本 龍 先生・部員3名



P 4-5

令和6年度  
奈良県社会福祉大会

P 6-7

令和7年度奈良県社会福祉協議会  
事業計画概要

P 8

令和7年度  
奈良県福祉  
人材センター  
研修計画のご案内  
あなたのキャリアと福祉  
職場のサービス向上を  
応援します!

P 9

福祉人材ニュース  
「福祉人材センターと  
保育人材バンクって  
どんなところ?」

P 10

赤い羽根共同募金 情報  
令和6年度共同募金運動に  
ご協力をありがとうございます。  
奈良県共同募金会の取り組み



P 12

奈良県中央善意銀行へ  
ご寄付・ご寄贈  
ありがとうございました。  
奈良県社会福祉協議会  
賛助会員



## 地域を動かす 高校生の思いの力

### 地域の未来を支える「部局たまつえ」

この人に逢いたい！聞きたい！話したい！「ほっと・はーと・なら」

奈良に縁のある多彩な分野で活躍されている方々にスポットをあて、活動への熱い想いと「福祉（幸せ）」についてお話しをお伺いするこの特集。

桜井市にある奈良県立商業高等学校の部活動「部局たまつえ」の活動に込められた思いを、顧問の藤本龍先生と部員ふじもとめぐむの高校生のみなさんにお話しを伺いました。



#### 部局たまつえの沿革

奈良県立商業高等学校部活動「部局たまつえ」。

平成27年度から校内に模擬株式会社「たまつえ」を設立し、企画・運営している。毎年、5月に全校生徒と教職員に1株¥1,000で株券を購入していただき、毎年年度末にその年の配当金をつけて還元している。この模擬株式会社の運営の中心を担っているのが「部局たまつえ」である。奈良県桜井市茶臼山古墳から出土された玉杖（ぎょくじょう）が校章になっていることに由来し、名付けられた。

植田さん・上田さん・安田さん・藤本先生 地域に根ざしたボランティア活動等を行っており、現在14名の部員で活動中。

#### Q 「部局たまつえ」とはどのような活動をしていますか？

A 「部局たまつえ」は、地域の方々と一緒に活動を進めていく部活動です。具体的には、あえて未完成の状態から始めて、地域の皆さんと共に作り上げていくカフェ「未完成カフェ+（プラス）」の運営や防災グッズの開発、こども食堂のボランティア活動にも積極的に参加しています。これらの活動を通じて、地域社会に貢献できることを目指しています。

さらに、これらの活動をコンテストに応募して、発表する機会も得ています。今年は、「全国高等学校生徒商業研究発表大会」に参加し、生徒自身が課題に対する仮説を立て、実証することを競うプレゼンテーションに挑戦しました。その結果、県大会で優勝し、近畿大会では2位、全国大会出場という成績を収めることができました。

※「未完成カフェ+」…桜井市立図書館を拠点に、コミュニティや交流の機会創出のため実施している。販売実習としてのカフェコーナーだけでなく、レザークラフト体験等の体験コーナーもある。

#### 生徒の“自主性”から生まれる様々な取り組み

#### Q 活動の中で大切にされていることはありますか？



「生徒が主体的に考えること」を大切にしています。その一環として進めている取り組みの一つが「未完成カフェ+」の企画です。このプロジェクトは、コロナ禍で地域コミュニティのつながりが薄れたときに、生徒たちの「人々が集まる憩いの場所（サードプレイス）を作りたい」という思いから始まりました。

「地元の桜井市立図書館は多くの人を知っており、気軽に訪れることができる場所だから、多くの人に利用してもらいやすいのでは？」と考え、図書館をカフェの場所として選びました。また、カフェの名前に「+（プラス）」をつけたのは、単なるカフェにとどまらず、さまざまな活動も行える場にしたいという生徒たちのアイデアから生まれました。

このように、生徒たちはニュースやインターネットで知った課題や、自分自身の体験を元に、新しい企画を提案しています。

中でも特に人気の企画は、小学生が模擬店舗で働く体験をして、給料を得て、イベント内で買い物ができる「お仕事体験」です。商業科ならではの取り組みとして、給料から税金が引かれる仕様など、よりリアルに“社会”を感じてもらうことをコンセプトにしています。生徒たちが自らアイデアを出し、実現に向けてどこの誰にお願いしたら良いか、何をしたら良いかを調べ、必要な手続きは私たち教員がサポートすることで生徒の自主性を大切にしています。

**Q** 今年度、力を入れている取り組みはありますか？

**A** 今年は「防災」をメインテーマに活動してきました。防災に関連した活動として、防災グッズの開発や炊き出し用の釜、ポータブルトイレなどを開発しています。開発にあたって、地元企業から使わなくなった一斗缶を提供してもらうことで材料を調達し、完成した製品（防災グッズ）は、地元の唐古の道の駅等で販売されるほか、ダイハツ株式会社とコラボレーションし、ミライース限定車の新車成約記念品として提供される企画にもなっています。地元企業の協力により「たまつえ」の活動が地域の中で広がっていますし、桜井市の地場産業を発信し、地元の人に地元の企業を知ってもらうきっかけになってほしいと考えています。実際に、未完成カフェ+の体験コーナーで提供している「革キーホルダーづくり体験」は、地元の革製品加工会社から安価で購入した端材を利用しています。

また、未完成カフェ+やイベントに偶然訪れた防災活動団体の方から「一緒に防災訓練しませんか？」と声をかけていただいたこともあり、自分たちで企画するイベントを通じて地域の関係性が広がっています。



お仕事体験コーナー



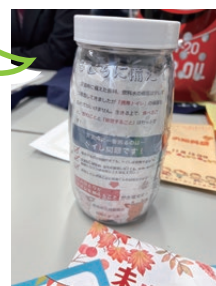
カフェブース

桜井市立図書館と奈良県立商業高等学校がコラボして実施する「お仕事体験会in 未完成カフェ+」チラシや仕事内容、イベント通貨も高校生が考えている。



高校生が考えた災害時に必要な"もしもの備え"

企業から提供してもらった一斗缶から炊き出し用の釜を作成



植田さん

安田さん

上田さん

高校生のみなさんへインタビュー

**Q** 入部したきっかけを教えてください

上田さん：担任の先生に勧められて、将来の就職の面接で役に立つかな？と思い入部を決めました（笑）。学年関係なく仲が良く、自分たちがしたい活動をできることが楽しくて続けています。

安田さん：そうですね…上田さんとは学年が一つ違いますが仲が良いことですね（笑）。企画したものを部員同士で「客層が若い世代だから、こうした方が良いと思う！」のように意見交換したり、提案したりすることで部員同士の仲も深まっていくことが楽しいですね。

植田さん：生徒が中心となって販売実習や商品開発に取り組むことができる部活動で、「部局たまつえ」でしか経験できないことがあると思います、入部を決めました。

**Q** 印象に残っていること・取り組みはありますか？

上田さん：防災グッズの開発の時に「エマージェンシーシート」を提案して、商品化されたことが嬉しかったです。親戚が熊本地震で被災し、体育館で過ごしている時に「寒い」と言っていたことを思い出して、必要だと思いついて提案しました。

植田さん：最初はお客さんと話すことが苦手でしたが、積極的に話しかけることができるようになり、「高校生がこのような活動をしていることは桜井市の誇りに思う」と言ってもらえたことが嬉しくて印象に残っています。

**Q** 「部局たまつえ」の今後の展望（こんな活動にしたい！のような）はありますか？

安田さん：これからも地域の人と関わることで、桜井市を盛り上げる活動でありたいと思っています。そして、色々なところに出向き、体験し、部員同士が仲良く意見を言い合える雰囲気を受け継いでほしいです。

**Q** 読者に向けてメッセージをお願いします

「たまつえ」というワードが拡がり、今の生徒が卒業したときに誇れるような活動になってほしいと思いますし、地域とふれあい、地域連携を考えることができる活動の魅力が次の世代に伝わり、他の高校では味わうことができない貴重な体験ができる県立商業高校のことを読者の皆様にも広く知ってほしいです。桜井を中心にイベントをしているので、みなさんイベントにぜひ来て下さい！

詳しく知りたい方はこちら



部局たまつえ HP



奈良県立商業高等学校HP

# 令和6年度 奈良県社会福祉大会 開催

去る12月18日（水）、奈良県橿原文化会館大ホールにおいて、令和6年度奈良県社会福祉大会を開催しました。当日は、県内各地より市町村社協役員、社会福祉施設役員、民生児童委員、ボランティア活動者など県内社会福祉関係者約450名の参加を得て、永年社会福祉活動に功績のあった方々への表彰顕彰と活動発表を行いました。

## 式典

表彰式典では、辻村泰範副会長の開会の辞、続いて主催者を代表して、山下真会長から「日頃より県社協の取り組みに対し、ご協力賜り敬意と感謝を申し上げます。本日、表彰を受賞されます皆様方の絶え間ないご協力に対しましてお礼申し上げます。引き続き、奈良県の福祉が利用者の生活を支え、幸福を実現する支えとなることを祈念いたします。」と、開会の挨拶を行いました。



また、ご来賓の中野県議会議長、南県町村会副会長よりご祝辞を頂戴し、奈良県知事表彰では44名4団体の方々が、奈良県社会福祉協議会会長表彰では509名4団体の方々が、表彰を受けられました。

式典後、知事表彰と県社協会長表彰の受表彰者を代表して、慈光園と葛城市民生児童委員連合会の日ごろの活動を発表していただいた後、東幸次郎副会長の閉会の挨拶で大会は締め括られました。

## 活動発表

奈良県知事表彰（社会福祉事業功労者）

社会福祉法人 慈光園 <sup>しん とみこ</sup> 新 富子さん

### 慈光園を知ってください。

社会福祉法人慈光園は、昭和40年に奈良県で最初に開設された特別養護老人ホームです。平成12年の介護保険制度創設を機に大和高田市の福祉ゾーンの一画に移転し、来年で60周年を迎えます。「人は互いに慈しみあい光りあって生きていこう」という基本理念は、慈光園が求める職員像や行動指針を表しています。

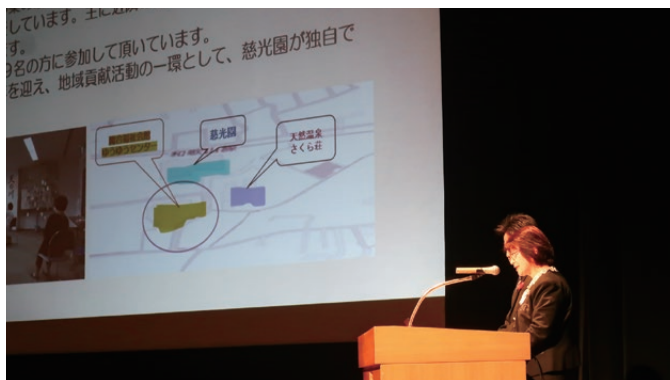
慈光園では、安全対策及び感染対策等委員会や企画委員会等を設置し、より良い施設となれるよう取り組んでいます。各委員会の活発な活動が職員の資質の向上につながり、職員それぞれが自己研鑽できる環境で介護の質を高めていくことを目指しています。

一例として、安全及び感染対策等委員会では、感染症が発生した時に備えて、適切に行動できるように全ての職員が理解を深める研修を実施しています。また、居宅介護支援事業の取り組みとして月2回、「慈光園 楽！らく体操」を総合福祉会館ゆうゆうセンターで実施し、近隣の方々に気軽に参加いただいています。今年で10年目を迎え、地域貢献活動の一環として継続して行っています。

他にも季節に応じた行事やイベントを開催し、私自身は、ご利用者から「畑をしたい」「野菜を育てたい」と希望があっ

た園芸クラブに10年近く関わっています。

引き続き、慈光園が地域福祉の拠点として信頼していただける施設になれるように、時代に即したより良いサービスの追及と地域に根差した施設となることを目指してまいります。



#### （1）委員会活動の取り組みの一部を紹介します。

安全及び感染対策等委員会の主催で行う園内研修です。

- 嘔吐処理の対応
- 吸引・注入の手技
- じょくそう予防研修
- 口腔ケア研修（講師：訪問歯科医師）
- 新型コロナウイルス感染症机上訓練
- •等



葛城市民生児童委員連合会 布施 房代さん

## こども食堂の取り組みと課題

私は、葛城市で民生委員として活動しております。

葛城市北花内地区の民生委員5名とボランティア15名で、ひとり親家庭や一人暮らしの高齢者を対象に、地域の居場所づくり、多世代の交流の場として、「ニコニコこども食堂」を月1回開催しています。

葛城市においてもひとり親家庭の方がおられることを知り、支援ができればと地区の民生委員の皆さんに相談すると、協力を願い出てくださいましたことが活動のきっかけです。

最初の課題は、開設場所でした。コミュニティセンターを貸してほしいと行政に打診しましたが簡単には了承いただけず、何度も会議に足を運び書類の作成をしました。葛城市社会福祉協議会では、助成金や各種申請書の指導を受け、奈良県社会福祉協議会のこども食堂ネットワーク事務局へも何度も出向いて相談し、ようやく毎月第2土曜日にコミュニティセンターを無償で借りることができました。

民生委員が各担当地区で、気になる方や立哨時の声掛け等でお知らせし、令和5年12月に第1回こども食堂を実施しました。メニューは、カレーライスとサラダです。食後のジェンカや輪投げなどのゲームでは、こどもから高齢者まで一緒に楽しんでおられました。



立ち上げから1年を振り返ると、マスコミ等で多く取り上げられているにも関わらず、まだまだ理解されていないことがあると感じます。安定して活動を継続するための資源確保と、若い世代へ引き継ぎが今後の課題です。

食を通じたこどもやその親の交流の場、高齢者を交えた多世代交流の場として認知いただけるよう、今後も活動を続けていきたいです。



### ◆奈良県福祉医療部 山中部長のコメント



慈光園は、設立当時はまだまだ手探りといった状態から今日まで60年間、高齢者の介護に向き合っていただっている施設です。

現在、法人全体で112名の職員が働いておられ、150名を

超える高齢者に介護サービスを提供されています。

お話の中に重要なポイントがいくつもございました。

1つ目は、「介護の職場づくりの大切さ」です。ご利用者様がご自身のリズムでゆったりと安心してくつろいでいただけるということは、非常に重要な視点です。

2つ目に、職場の中で「職員相互で活発に学びあう場」を設けていることです。慈光園の運営方針の1つである「専門性と資質向上」のため、感染症対策や看取り委員会など多くの委員会を設置されています。研修の企画と運営も充実しており、「ここで働きたい」と思っていただけ大きなポイントではないかと思えます。

そして、地域貢献活動も非常に重要なポイントであります。地域に開かれた施設運営の一環として、近隣住民を対象とした「慈光園 楽しく体操」を10年間継続して続けておられる新さんは熱い思いを持った方だとうかがえました。

これからも頑張ってください。本日はご受賞、誠にありがとうございます。

### ◆奈良県社会福祉協議会 辻村副会長のコメント

実践者の思いがよく伝わるご発表でした。

テレビなどでは、「こども食堂」が多く取り上げられています。貧困家庭やひとり親家庭、一人暮らしのお年



寄りの食に着目した時にどのような支援が必要なのか。そういった状況を把握できるのは、民生委員の皆さんでないと難しいように思います。

実際活動するとなると、「場所の確保」「食材の確保」「資金確保」など様々な問題を解決しないと運営できません。公的な支援と場所の提供がなければ難しいように思います。場所の提供をいただけるまで粘り、訴え続けられたその熱意と努力に敬意を表します。

地域の困りごとを把握する民生委員さんの活動が、いかに重要不可欠であるということがよくわかります。地域で問題となっていることを把握した時に、これをどのように訴えていくか、皆で共有することがいかに重要かがわかります。

決して、子供だけ、高齢者だけの集まりの場所ではない、助けるという視点ではなく、一緒に地域のつながりを作っていくとなると、ますますこども食堂という場所の重みが皆さんに理解されていくのではないのでしょうか。

# 事業計画

概要



## I 基本方針等

少子高齢化の一層の進行や過疎化などの社会問題を背景に、従来の福祉の枠組みでは対応が困難な住民の生活課題が多様化・複合化しています。

また、長引く物価高騰や相次ぐ自然災害により、暮らしの基盤のゆらぎが常態化しています。

併せて、不安定な社会情勢や孤独・孤立の問題が深刻化

するなか、「つながり、支え合う」ことや、「多様性を認め合い、一人ひとりが大切にされる」社会の実現が求められています。

そこで本会では、「住民主体」の考え方を基本とする民間団体として、多様な主体との協働を促進しながら、次代につながる豊かな地域福祉実践を共に創っていきます。

## II 重点活動方針と令和7年度の重点取組

### 1 誰もが参加の機会と役割のある支え合う地域づくりの推進

県社協は、誰もが参加の機会や役割を持って暮らしていくことのできる「住民が主役の地域づくり」を推進します。

また、暮らしにくさを抱えた人を含めて全ての人が認め合い、ともに支え合える地域社会の実現に向けて、福祉理解を広げ、多様な地域活動支援を進めていきます。

さらに、多様な主体と連携・協働して、災害にも強いまちづくりに取り組みます。

#### 1. 支え合う福祉コミュニティづくりの推進

- ① なら小地域福祉活動サミット2025
- ② 多様な地域活動実践の集約・発信
- ③ こどもの未来応援プロジェクト  
「奈良子ども食堂サポート事業」



#### 2. 「ふくし」理解の広がりや住民参加の促進

- ① 「ふくし」教育の推進とボランティア・市民活動支援の充実
- ② 県ボランティア連絡協議会との連携・協働
- ③ 県民生児童委員連合会との連携・協働

#### 3. 共生のまちづくりにつながる地域福祉推進体制の充実

- ① 市町村域における包括的支援体制整備の実践支援
- ② コミュニティソーシャルワーカーの育成・配置促進
- ③ 市町村社協の運営支援と連携・協働

#### 4. 災害時にも対応できる仕組みの充実

- [新]**
- ① 市町村災害支援ネットワーク推進事業
  - ② 災害ボランティア本部機能強化事業
  - ③ 大規模災害に備えた県内外への応援派遣の体制づくり
  - ④ 官民連携による被災者支援体制整備事業
  - ⑤ 奈良県災害福祉支援ネットワークの運営

#### 5. すこやか長寿センター事業

- ① 情報誌「すこやか・なら」の発行
- ② ならシニア元気フェスタ  
(奈良県高齢者スポーツ文化交流大会)
- ③ シニア県展 (奈良県高齢者美術展)
- ④ 全国健康福祉祭への選手派遣
- ⑤ 元気シニア養成・生きがい人材バンク支援事業
- ⑥ すこやか長寿センターの運営

## 2 暮らしのセーフティネットとしての総合相談・生活支援活動の推進

県社協は、生活困窮や社会的孤立など、制度の狭間に陥りやすい方々を受けとめる包括的相談体制の整備と地域生活支援の充実に取り組みます。

### 1. 包括的な相談支援と地域生活支援の充実

- ① 生活困窮者自立支援事業の受託
- ② 奈良県子どもの「心と学び」サポート事業（地域型及び訪問型生活・学習支援）の受託
- ③ 小津こども福祉基金積立金運用事業
- ④ フードレスキュー事業
- ⑤ ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業
- ⑥ 児童養護施設退所者等に対する自立支援資金貸付事業
- ⑦ 生活福祉資金貸付事業
- ⑧ 緊急小口資金等の特例貸付債権管理事業

### 2. 地域における権利擁護のシステムづくりと資源開発

- ① 日常生活自立支援事業
- 【新】② 地域ささえあい基金運用事業
- ③ 運営適正化委員会設置運営事業

### 3. 奈良県交通遺児等援護積立金運営事業

- ① 交通遺児等激励・入学祝金・就職（入学）準備金給付事業
- ② 交通遺児等交流事業

## 3 地域の生活課題に対応する新たな活動や仕組みの開発

県社協は、県域の関係団体や多様な主体とのネットワークを広げ、県内の地域課題等に対応する新たな仕組みの開発等につなげます。

### 1. 地域課題やニーズの集約と多様な協働のテーブルづくり

- ① 多様な団体との協議・協働の場づくり

### 2. 新たな協働の創造と実践

- ① 教育関係機関・団体等との協働によるこどもの未来を応援する事業の実施
- ② 社会福祉法人の地域貢献活動の促進と共同実践

## 4 地域生活を支える専門性の高い福祉サービスの充実と人材育成・定着支援

県社協は、人口減少・少子高齢化に伴う複合化・複雑化した課題に対応したサービスを提供できる次世代の人材を育成し、定着を進めます。

また、社会福祉法人が、多様な組織・関係者と連携・協働を図り、地域におけるネットワークの中心となって活動を展開する役割や機能のさらなる充実に向けて支援します。

### 1. 安心して質の高いサービス提供につながる人材の確保

- ① 福祉人材センター運営事業
- ② 無料職業紹介事業
- ③ 福祉の就職フェア
- ④ 福祉・介護人材確保・定着総合推進事業
- ⑤ 福祉・介護人材参入促進事業
- ⑥ 介護従事者確保事業
- ⑦ 介護福祉士修学資金等貸付事業
- ⑧ 保育人材バンク運営事業
- ⑨ 保育士修学資金貸付等事業



### 2. 次代を担う人材の育成とキャリア形成・定着支援

- ① 福祉研修運営事業
- ② 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程
- ③ 人材育成・定着支援研修
- ④ スキルアップ研修
- ⑤ 福祉・介護特定業務従事者研修
- ⑥ 介護支援専門員養成関連研修

### 3. 社会福祉法人(社会福祉施設等)への支援の充実

- ① 社会福祉施設種別協議会との連携・協働
- ② 社会福祉法人福利厚生センターの業務受託

### 4. 教員免許取得介護等体験事業

## 5 県社協の組織・経営基盤の充実強化

県社協は、法人の使命や目標を達成するため、経営基盤と業務執行体制の充実強化に取り組みます。

### 1. 経営基盤の強化と事務局機能の強化

2. 県社協の将来に向けた人材の育成と組織体制の強化
3. 安定した財源確保の取組強化と活用

# あなたのキャリアアップを 応援します！

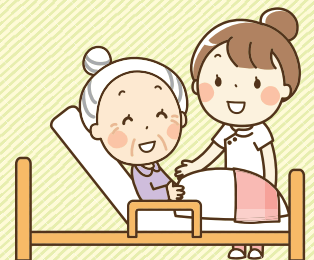
奈良県福祉人材センターでは、利用者の立場に立った質の高いサービスが提供されるよう、社会福祉事業従事者等を対象とした各種の研修を体系的に実施しています。

詳しくは、[本会ホームページ](#)をご覧ください。下記までお問い合わせください。

※開催時期等については変更が生じる場合がありますのでご了承ください。(決定次第、随時ホームページに掲載いたします)

福祉研修	開催時間	日数	対象者	募集時期	
キャリアパス対応生涯研修課程	初任者コース	5月8日(木)、9日(金) 7月10日(木)、11日(金)	4日間	入職後3年未満の職員	3月
	中堅職員コース	9月4日(木)、5日(金) 9月12日(金)	3日間	・担当業務の独力遂行が可能なレベルの職員 (入職後概ね3～5年程度の節目の職員) ・現にエッセッター等に就いている職員	6月頃
	チームリーダーコース	6月24日(火)、25日(水) 7月7日(月)	3日間	現にチームリーダー、主任、フロアリーダー等に就いている職員(予定者含む)	3月
	管理職員コース	8月26日(火)、27日(水) 9月16日(火)	3日間	現に小規模事業管理者・部門管理者等に就いている職員(予定者含む)	6月頃
人材育成 定着支援研修	あつまれ!福祉の1年生研修	6月5日(木)	1日間	入職後1年未満の職員	4月頃
	スーパーバイザー養成研修	6月10日(火)、17日(火) 8月21日(木)、10月23日(木)	4日間	スーパーバイザーの役割や、人を育てる役割を担う 県内社会福祉施設・事業所等の職員(予定者含む)	4月頃
	OJT担当者基礎研修	7月17日(木)	1日間	新任職員や後輩の育成・指導を担う職員	4月頃
	OJT担当者実践研修	9月18日(木)、12月11日(木)	2日間	(予定者含む)	7月頃
	ストレスマネジメント研修	12月以降	1日間	主任、フロアリーダー、事務長など、管理的な 立場にある職員	未定
スキルアップ研修	福祉サービスマナー研修	5月20日(火)	1日間	福祉サービス提供現場におけるリーダー職員等	3月
	対人援助コミュニケーション力向上研修	10月28日(火)、12月2日(火)	2日間	対人援助業務の経験を概ね3年以上有する職員	8月頃
	傾聴からはじまる ストレngths発見研修	11月頃	1日間	利用者の相談援助業務の経験を概ね3年以上 有する職員	8月頃
	アンガーマネジメント基礎研修	9月8日(月)	1日間	社会福祉施設・事業所等の職員	6月頃
	アンガーマネジメント実践研修	10月31日(金)	1日間	・アンガーマネジメント基礎研修の受講生 ・指導的立場にある職員	8月頃
	管理職員向け組織マネジメント研修	11月以降	1日間	施設長、事務長、管理者など、管理的な立場に ある職員(予定者含む)	8月頃
業務連携 研修	行動援護従業者養成研修 【奈良県指定】	10月以降	4日間	行動援護サービスを提供する県内障がい福祉 サービス事業所の従事者(予定を含む)	未定

ケアマネジャー研修	開催時期	日数	募集時期
ケアマネジメント習熟研修	令和8年3月	1日間	令和8年2月
介護支援専門員実務研修 【奈良県指定】	令和8年1～7月	約14日間 +動画視聴	12月
介護支援専門員【奈良県指定】 更新研修/専門研修(実務経験者対象) 専門研修課程Ⅰ	令和7年5月～7月 (1コース予定)	約13日間 +動画視聴	4月
	令和7年8月～令和8年3月 (4コース予定)	約10日間 +動画視聴	5月
更新研修(実務未経験者対象) ・再研修【奈良県指定】	令和7年9月～12月 (2コース予定)	約9日間 +動画視聴	7月



お問合せ先

社会福祉法人  
奈良県社会福祉協議会 福祉人材センター 研修係

〒634-0061 奈良県橿原市大久保町 320-11  
TEL : 0744-29-0130

ホームページ  
<https://nara-shakyo.jp/>







# 福祉人材センターと保育人材バンクって どんなところ？

奈良県福祉人材センター・保育人材バンクでは奈良県からの指定・委託を受けて福祉・保育のお仕事の紹介、資格に関する相談などを行っています。また人材育成を目的とした研修事業も行っておりますので、お気軽にお問い合わせください。



## 福祉&保育のお仕事・人材定着なら私たちにお任せください!!



- ★奈良県内の福祉施設・保育園の求人を取りそろえております。奈良県からの指定を受け、お仕事の紹介、福祉に関わる職業や資格に関する相談などに対応できます。きめ細かいマッチングで就職活動を応援します。
- ★就活に役立つイベント、就職フェアなどを年間を通して実施しております！

- ★福祉人材センター・保育人材バンクは社会福祉協議会が運営し、中立公正の立場で福祉・保育分野に特化した人材の確保・育成・定着に取り組んでいます。
  - ★事業所登録から求人票掲載、福祉人材センター・保育人材バンクによる求職者紹介やマッチングなど、すべて無料でご利用いただけます。
  - ★年に複数回ある就職フェアや、人材確保・定着を推進するイベント・セミナーを活用した採用活動に取り組んでいただけます。
- ぜひ皆様の事業所の採用活動にご活用ください!



SNSに力を入れています!フォローお願いします! /



過去の就職フェアの様子



NARAHOIKUBANK



NARA.HUKUSHI.JINZAI



研修の様子

お問合せ先 社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会 福祉人材センター 人材係

●求人・就職に関するお問い合わせ  
TEL : 0744-29-0160 FAX : 0744-29-6114  
メール : work@nara-shakyo.jp

ホームページ : <https://nara-shakyo.jp/>  
福祉の仕事・研修>人材センターイベント情報



じぶんの町を良くするしくみ。

# 赤い羽根共同募金

情報



## 赤い羽根共同募金運動にご協力ありがとうございます

令和6年度募金実績(令和7年2月18日現在) **159,282,664円**

内訳

一般募金 **119,524,408円**

歳末たすけあい募金 (地域歳末) **32,116,567円**

(NHK歳末) **7,641,689円**

お寄せいただきました寄付金は、子ども、高齢者、障害児・障害者、生活に困窮されている人などを支援する民間の福祉活動(\*)への助成金として役立てられます。

また、甚大な災害に対応できるよう、募金総額の3%を限度に「災害等準備金」として積み立て、災害発生後の「災害ボランティアセンター」や「復興支援センター」の設置・運営資金として活用されます。

\*募金の使いみちの詳細については、赤い羽根データベース「はねっと」(<http://hanett.akaihane.or.jp>)をご覧ください。

### JAならけんに「赤い羽根自販機」27台を一括登録いただきました

JAならけんに共同募金へのご協力として、既設の飲料自動販売機27台を一括して「赤い羽根自販機」にご登録いただきました。

「赤い羽根自販機」は、自販機での売上げの一部を共同募金にご寄付いただくもので、奈良県共同募金会を通じて、地域の民間福祉活動への助成金として役立てられます。

奈良県内には、147台の「赤い羽根自販機」が設置されています。

(令和7年2月現在)。

赤い羽根のマークがついた自販機を見かけましたら、ぜひ、ご協力をお願いします。

また、自販機設置を検討していただける事業所様は、県共募までお問い合わせください。



### 遺贈による共同募金への寄付をサポートします

#### 奈良県司法書士会との間で

#### 「遺贈による寄附」に関する協定を締結しました

共同募金への寄付の方法の一つである「遺贈」(遺言書に基づく寄付)を広く県民の皆さまに知っていただき、遺贈をお考えの方を法的手続き面(遺言書作成、遺言執行手続、登記手続等)でサポートするため、奈良県司法書士会との間で、『遺贈による寄附制度』に関する協定を締結しました。



令和7年1月28日  
奈良県司法書士会、  
日本赤十字社奈良県支部、  
当会の三者による合同締結式

日本赤十字社奈良県支部においても、奈良県司法書士会との間で同様の協定を締結されました。

今後は、本協定に基づき、三者が協力しながら、遺贈に関する講演会や相談会、広報活動を実施するとともに、遺贈を希望される方に対して専門家である司法書士が相談や法的手続きに対応していきます。

遺贈をお考えの方は、県共募までお問い合わせください。

### ○公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団助成の申請を受け付けます

助成情報

- 対象団体：社会福祉法人・公益財団法人・公益社団法人・特定非営利活動法人
- 対象事業：車両整備(福祉車両、送迎用車両)  
備品購入(特殊浴槽等)  
施設の増改築・修繕工事

詳細は、県共募ホームページの「助成を受けたい」「助成情報」をご覧ください。

社会福祉法人 奈良県共同募金会

〒634-0061 橿原市大久保町 320 番 11 奈良県社会福祉総合センター 4F

TEL : 0744-29-0173 FAX : 0744-29-0174

E-mail : [info@nara-akaihane.com](mailto:info@nara-akaihane.com)



県共募 HP



公式インスタグラム

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

# ボランティア活動保険



**保険金額・年間保険料 (1名あたり)** 団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増適用

プラン		基本プラン	天災・地震補償プラン	
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円		
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)		
年間保険料		350円	500円	

商品パンフレットは  
こちらから



(ふくしの保険)  
ホームページ

<重要>

- ◆ 基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆ 年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆ 中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆ 途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。

**ボランティア行事用保険** (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

**送迎サービス補償** (傷害保険)

**福祉サービス総合補償**  
(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事 保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
TEL: 03(3349)5137  
受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)  
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03(3581)4667  
受付時間: 平日の9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)



## ご寄付・ご寄贈

ありがとうございました。

地域福祉・ボランティア活動振興のため、  
奈良県中央善意銀行へご寄付をいただきました。  
(令和6年11月16日～令和7年2月6日受付順、敬称略)

### 金銭預託

- 奈良県トラック協会 ダンプ部会
- 一般財団法人近畿陸運協会
- 株式会社吉田穏商店
- 奈良県自動車販売店協会
- 株式会社南都銀行
- 奈良県退職女教師の会
- ナルク奈良
- 奈良テレビ放送株式会社
- 公益財団法人森田記念福祉財団
- 株式会社ジェイテクト
- 公益社団法人生命保険  
ファイナンシャルアドバイザー協会奈良県協会
- 株式会社そうごう



奈良県トラック協会  
ダンプ部会  
寄付金贈呈式



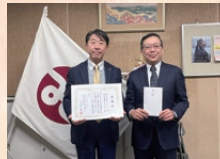
株式会社 南都銀行  
寄付金贈呈式



株式会社ジェイテクト  
寄付金贈呈式



公益社団法人生命保険  
ファイナンシャルアドバイザー  
協会奈良県協会寄付金贈呈式



株式会社そうごう  
寄付金贈呈式



株式会社ケーエスケー  
車椅子贈呈式



関西遊技機商業協同組合  
車椅子贈呈式



一般社団法人生命保険  
協会奈良県協会  
福祉巡回車両贈呈式

### 物品預託

- 株式会社ケーエスケー
- 関西遊技機商業協同組合
- 一般社団法人生命保険協会奈良県協会

奈良県中央善意銀行の寄付金は以下の活動に使わせていただいております。

- 地域福祉活動への助成
- 奈良子ども食堂ネットワーク
- 県内の交通遺児への取り組み
- フードレスキュー事業 等

奈良県中央善意銀行  
寄付に関する  
お問い合わせ・受付窓口

奈良県社会福祉協議会 総合ボランティアセンター  
福祉教育・ボランティア活動係  
(奈良県社会福祉総合センター内)

〒634-0061 橿原市大久保町320-11  
TEL: 0744-29-0155  
FAX: 0744-26-0234

## 奈良県社会福祉協議会 賛助会員

地域福祉活動推進へのご支援、ご協力ありがとうございます。

(敬称略・五十音順)

- 株式会社アクティブエナジー
- 株式会社アネックス
- 株式会社柿の葉すし本舗たなか
- 株式会社春日
- 株式会社寺田ポンプ製作所
- 株式会社ナカガワ
- 株式会社南都銀行神宮前支店
- 株式会社ニトリ 法人&  
リフォーム事業部 堺
- 株式会社ヤナギビジネス
- 川端運輸株式会社
- 河村繊維株式会社
- 関西電力株式会社 奈良支社

- コニカミノルタ QOL  
ソリューションズ株式会社
- 合資会社 健やか
- 小山株式会社
- 佐藤物産株式会社
- 佐藤薬品工業株式会社
- 三和澱粉工業株式会社
- 全国共済農業協同組合連合会  
奈良県本部
- SOCIUS VALUE 株式会社
- 大和ガス株式会社
- 大和ハウス工業株式会社奈良支社
- 高橋 清治

- 東洋羽毛関西販売株式会社
- 奈良県生活協同組合連合会
- 奈良県年金受給者協会
- 奈良中央信用金庫
- 松塚建設株式会社
- 松田電気工業株式会社
- 三笠産業株式会社
- 大和信用金庫

お問合せ先

総務企画課  
TEL: 0744-29-0100  
FAX: 0744-29-0101  
<https://www.nara-shakyo.jp>

